

プラスチック化学リサイクル研究会ニュース No.5

Research Association for Feedstock Recycling of Plastics, Japan

<http://ctkc4.yz.yamagatau.ac.jp/plastic/FSRP.html>

プラスチック化学リサイクル研究会平成12年度総会

平成12年6月8日(木)、弘済会館(東京都千代田区麴町5-1)において平成12年度総会が開かれ、(1)役員人事、(2)平成11年度事業報告、(3)平成11年度会計報告、(4)平成12年度事業計画、(5)平成12年度予算について報告・了承された。

新しい役員名簿を表1に示す。今回、新会長に藤元薫氏(東京大学)、新役員に須田哲雄氏(塩ビ工業・環境協会)、荷福正隆氏(プラスチック処理促進協会)、幡手泰雄氏(鹿児島大学)、増田隆夫氏(京都大学)、監査として村田勝英氏(日本省エネ・環境製品)を迎えた。

平成12年度事業報告としては5月21日の平成11年度総会および後援会(中央大学駿河台記念館)、10月4日ニュースレターNo.3発行、10月31~11月3日、第1回プラスチック化学リサイクル国際シンポジウム(仙台国際センター、講演70件、参加者数176名)、11月4日施設見学会、平成12年4月25日ニュースレターNo.4発行について報告された。また、平成11年度会計報告(表2)が承認された。

平成12年度事業計画としては、5月8日に総会および後援会、10月にニュースレターNo.5の発行、10月16~17日プラスチック化学リサイクル研究会第3回討論会(工学院大学)、平成13年3月ニュースレターNo.6発行、平成13年度総会が予定されている。また、研究会予算案(表3)が報告され、承認を受けた。

総会終了後、記念行事として1、武田邦彦氏(芝工業大学工学部教授)「プラスチックのリサイクルについて」、2、早田輝信氏(東芝 環境技術・分析センター)「札幌廃プラスチック油化プラントの油化技術と現状」、3、佐藤亨氏(トクヤマ 徳山総合研究所)

「廃塩ビの脱塩化水素化による残さおよび回収塩酸のリサイクル実証試験」の3件の講演が行われた。引き続き同会場で懇親会が開かれ、会員相互の親睦を深め、盛況のうちに終了した。

表1 平成12年度役員案一覧(○新任)

会長	○藤元薫	東京大学大学院
副会長	奥脇昭嗣 蕨岡達慈	東北大学大学院 (社)プラスチック処理促進協会
幹事長	阪田祐作	岡山大学
幹事	梶光雄	(株)日本省エネ・環境製品 (事務局東京分室長)
	加茂徹	資源環境技術総合研究所
	○須田哲雄	塩ビ工業・環境協会
	関根泰	東京大学大学院
	多賀谷英幸	山形大学
	○荷福正隆	(社)プラスチック処理促進協会
	○幡手泰雄	鹿児島大学
	船造俊孝	中央大学
	○増田隆夫	京都大学大学院
	松本佳久	神奈川県産業技術総合研究所
	吉岡敏明	東北大学大学院
	若倉正英	神奈川県産業技術総合研究所
監査	齊藤喜代志	北海道工業技術研究所
	○村田勝英	(株)日本省エネ・環境製品

表2 プラスチック化学リサイクル研究会平成11年度会計報告

平成12年3月31

《 収入の部 》

(単位:円)

科目	予算	実績	備考
年会費(法人)	1,050,000	1,099,265	21団体、22口分
年会費(個人)	350,000	367,500	128名分、うち学生11名
雑収入	20,000	64,000	要旨集等
銀行利息	50	299	
前年度繰越金	335,701	335,701	
合計	1,755,751	1,866,765	

《 収出の部 》

科目	予算	実績	備考
総会経費	40,000	17,692	第2回総会、後援会会場費
後援会経費	40,000	0	
資料作成費	40,000	40,000	第2回総会、後援会資料費
通信費	200,000	134,510	切手、葉書代
印刷費	100,000	102,375	ニュースレター、資料等
原稿料	40,000	20,000	ニュースレターNo3原稿料
事務費	200,000	17,902	印鑑、電話代等
人件費	100,000	188,810	事務局アルバイト代
国際会議費	250,000	250,000	ISFR '99開催経費
第2回討論会費	200,000	200,000	国際会議に振替
交通費	200,000	110,881	幹事会交通費
幹事会費	100,000	14,735	幹事会会場費
銀行振込手料	0	105	
次年度繰越金	245,751	769,755	
合計	1,755,751	1,866,765	

表3 プラスチック化学リサイクル研究会平成12年度

《 収入の部 》

(単位:円)

科目	金額	備考
年会費(法人)	1,300,000	26団体、27口分
年会費(個人)	350,000	
雑収入	50,000	
銀行利息	300	
前年度繰越金	769,755	
合計	2,470,055	

通信費	200,000	
印刷費	100,000	
原稿料	40,000	
事務費	320,000	
人件費	200,000	
交通費	300,000	
幹事会経費	100,000	
次回国際会議準備金	250,000	
次年度繰越金	570,055	
合計	2,470,055	

《 支出の部 》

科目	金額	備考
総会経費	100,000	第3回総会会場費
第3回討論費	200,000	第3回討論会会場費
講演会経費	50,000	第3回講演会会場費
資料作成費	40,000	第3回総会・講演会資料費

[国際会議準備金]

前年度までの積立金	900,000
今年度予算から	250,000
計	1,150,000